









愛知県経済の現状と見通し<2014年9月>

1. 景気判断 一覧表

部門	個別項目	基調判断(方向等)	基調判断の 前月との 比較(注1)	水準評価 (注2)
		詳細		
総括判断	景気の現状	<p>景気は弱い動き</p> <p>景気は消費増税や天候不順等の影響を受けて弱い動き。</p>		
	当面の見通し	<p>景気は徐々に持ち直す見通し</p> <p>消費増税の影響を受けて弱い動きが続くものの、徐々に持ち直す見通し。</p>		
家計部門	個人消費	<p>弱い動き</p> <p>個人消費は、消費増税の駆け込み需要の反動や天候不順の影響等により弱い動き。</p>		
	雇用	<p>回復している</p> <p>有効求人倍率、新規求人倍率とも全国レベルでも高水準を維持。</p>		
	住宅投資	<p>減少</p> <p>住宅投資は、消費増税の影響を受けて減少。</p>		
企業部門	企業活動	<p>一部に弱い動き</p> <p>鉱工業生産指数は3か月ぶりの前年比プラス。</p>		
	企業倒産	<p>小康状態</p> <p>企業倒産は、全体として小康状態を維持。</p>		
海外部門	輸出	<p>一進一退</p> <p>名古屋港の輸出金額は3か月ぶりの前年比プラス。</p>		
公共部門	公共投資	<p>堅調</p> <p>公共工事請負件数は5か月ぶりの減少となるも総じて堅調な動き。</p>		

(注1)「基調判断の前月との比較」は、基調判断の表現を前月と比べたもので、 : 上方修正、 : 据え置き、 : 下方修正を示す。

(例えば、「回復」→「減速」となれば下方修正、「回復」→「回復」なら据え置き、となる)したがって、矢印は景気全体ならびに個別項目の方向感を示すものではない。

(注2)「水準評価」は、景気全体ならびに個別項目の水準について5段階で判断するもので、 : 晴、 : 晴～曇、 : 曇、 : 曇～雨、 : 雨、を示す。

お問い合わせ先	三重銀総研 調査部 別府
	電話: 059-354-7102 Mail: mir@miebank.co.jp

2. 個別項目の動向: 家計部門

基調判断	弱い動き		
基調判断の前月との比較	↓	水準評価	☁

《現状》
『管内大型小売店販売』より、個人消費の動向を販売者側からみると(図表1)、7月の名古屋市内百貨店販売額は前年比+2.6%と2か月連続の増加。品目別にみると、主力の衣料品(同▲0.3%)はマイナスとなったものの、飲食料品(同+1.4%)がプラスとなったことに加え、消費増税に伴う駆け込み需要の反動で大きくマイナスとなっていた貴金属、宝石、腕時計などの高級品を含むその他(同+9.8%)が2か月連続で大幅な増加。

また、8月の新車乗用車販売(含む軽)をみると(図表2)、22,523台・前年比▲11.4%と2か月連続のマイナス。車種別にみると、普通車(同▲5.4%)が5か月連続、軽乗用車(同▲21.1%)が2か月連続のマイナスとなったことに加え、小型車(同▲8.3%)も4か月ぶりのマイナス。

一方、『家計調査』より個人消費の動向を支出者側からみると(図表3)、7月の勤労者世帯消費支出(名古屋市)は前年比+10.7%と2か月ぶりの増加。

《見通し》
消費増税の影響が残るなか、天候不順等の影響も重なり、個人消費の回復テンポは緩やか。雇用・所得環境が増税後も堅調さをみせるものの、物価上昇に伴う実質購買力の低下までカバーしきれず、個人消費の回復ペースは緩やかなものとなる見通し。
乗用車については、消費増税による駆け込み需要の反動がみられるなかで、回復のペースはやや弱まる見通し。

図表1 名古屋市・百貨店販売額<前年比>

(資料) 中部経済産業局「管内大型小売店販売」

◆7月 名古屋市・百貨店販売額
385億円 前年比+2.6%(2か月連続の増加)

図表2 新車乗用車販売台数<前年比>

(資料) 日本自動車販売協会連合会「自動車登録統計情報」

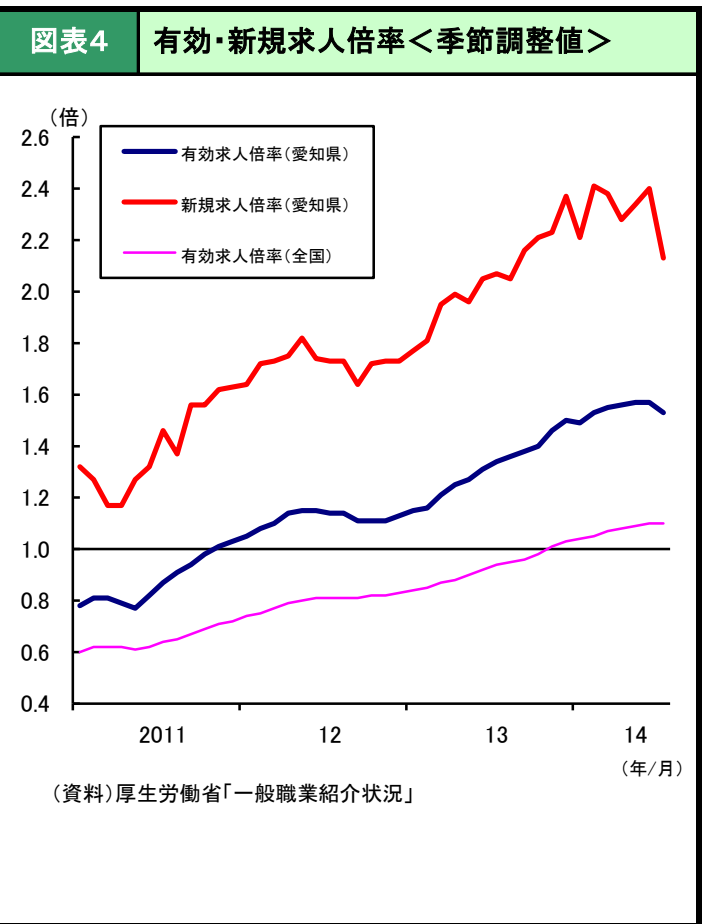
◆8月 新車乗用車販売台数<含む軽>
22,523台 前年比▲11.4%(2か月連続の減少)

図表3 名古屋市・消費支出等<前年比>

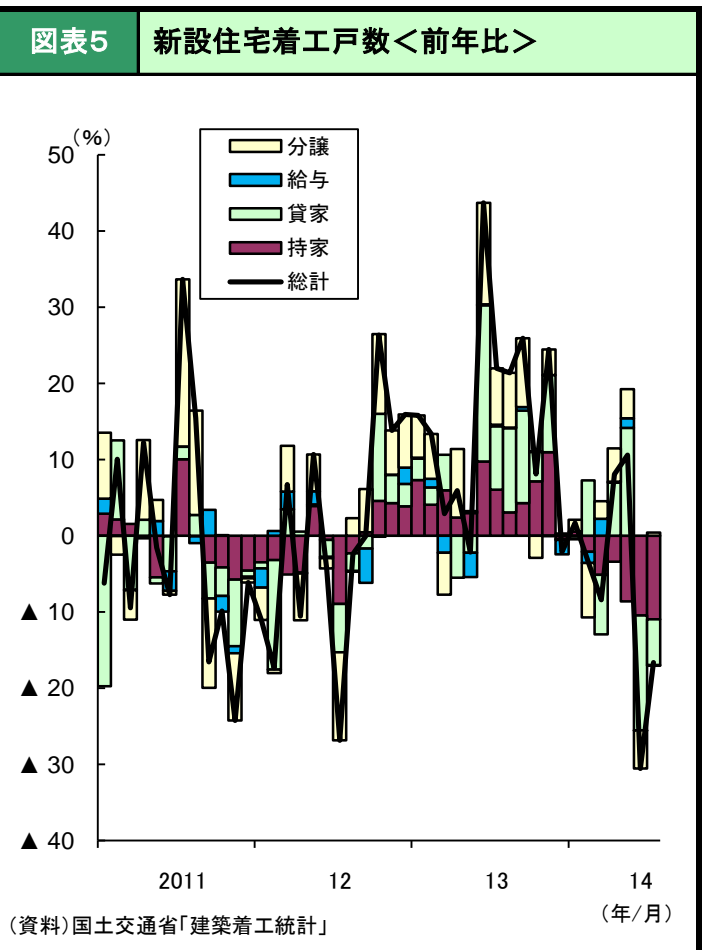
(資料) 総務省「家計調査」

◆7月 勤労者世帯・消費支出
前年比+10.7%(2か月ぶりの増加)

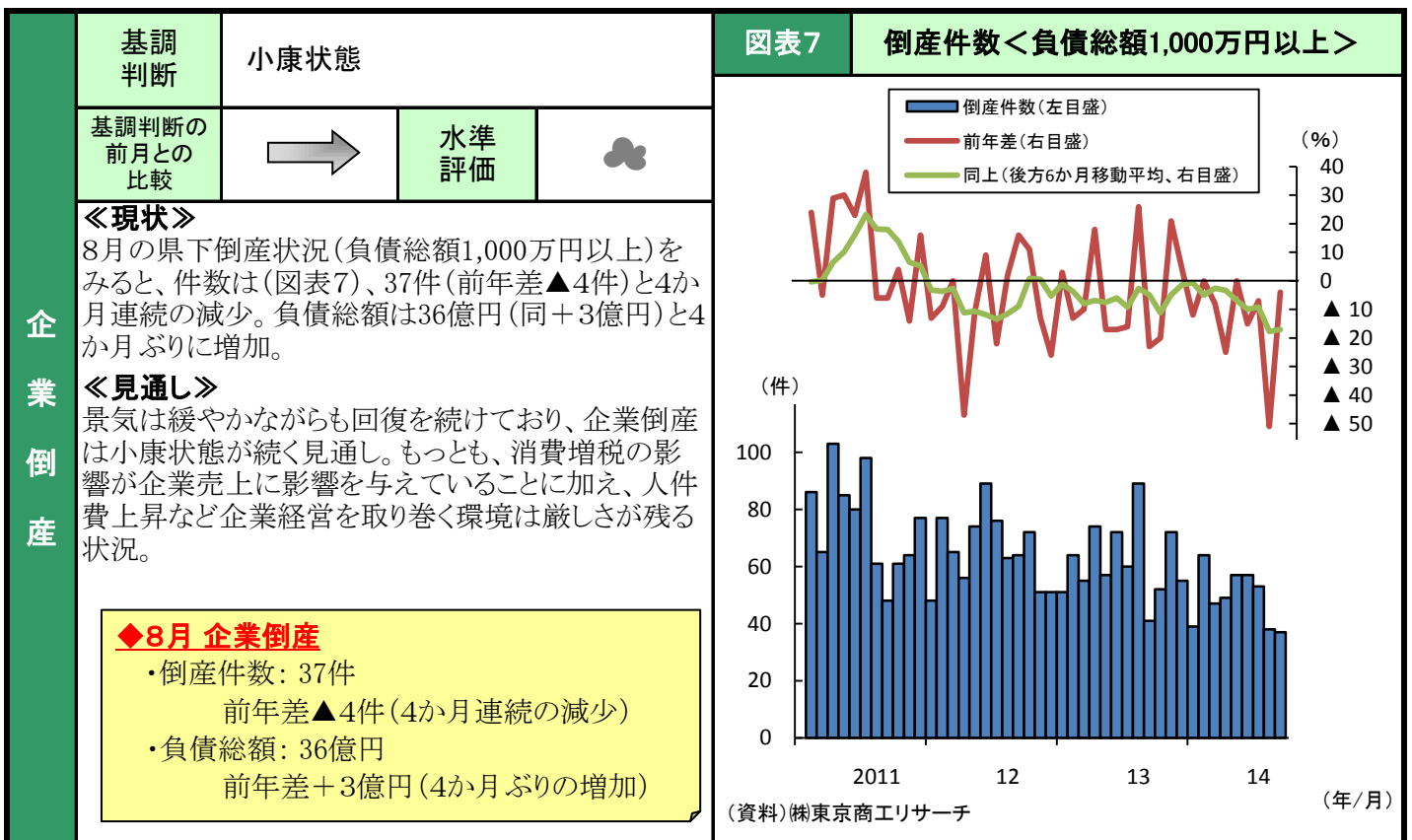
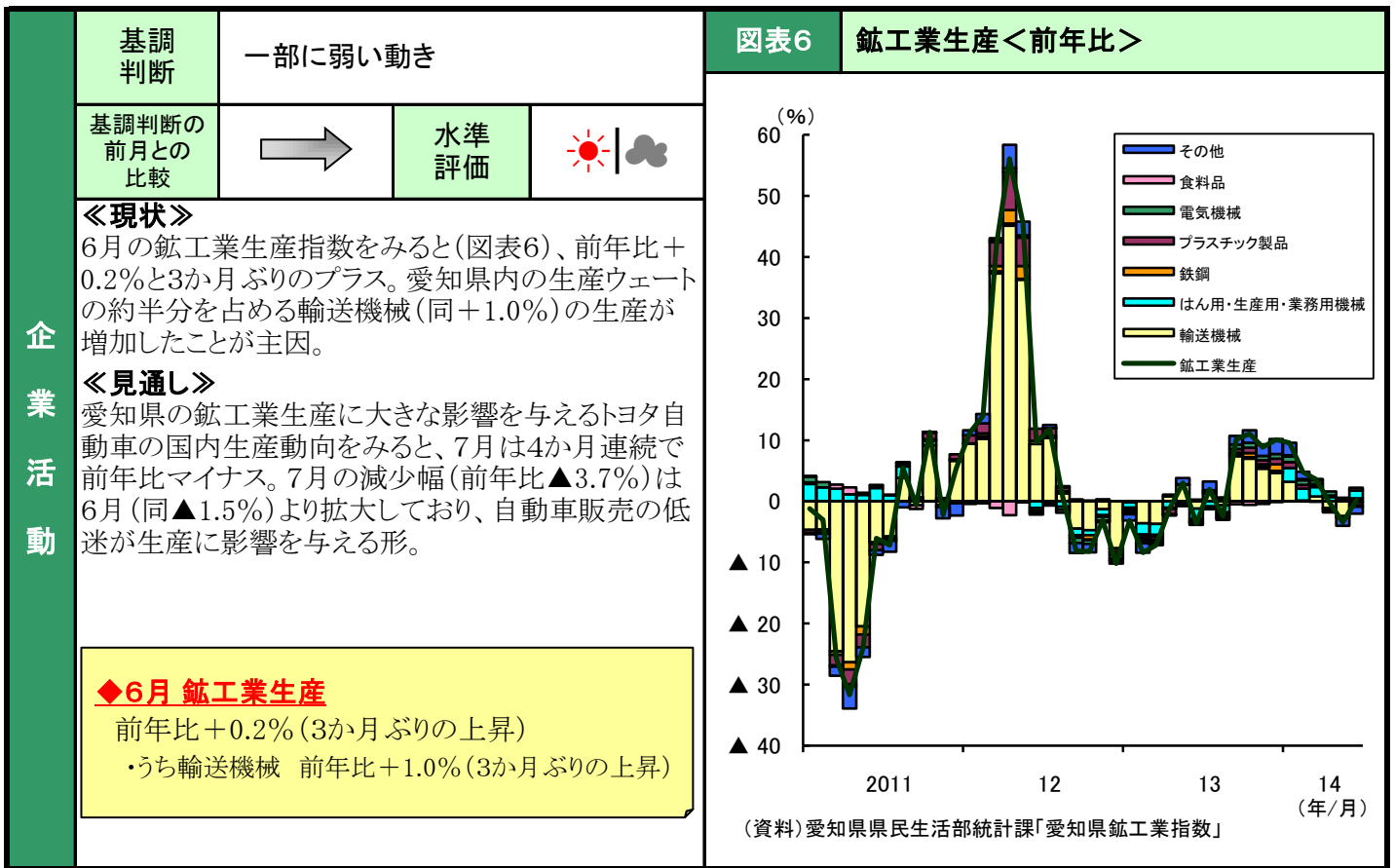
雇 用	基調判断	回復している		
	基調判断の前月との比較	→	水準評価	☀
	<p>《現状》 7月の求人倍率をみると(図表4)、有効求人倍率(季節調整値)は1.53倍と2か月ぶり、新規求人倍率(同)は2.13倍と3か月ぶりの低下。 愛知県は引き続き全国レベルでも高水準で推移しているが、有効求人倍率は前月までの1位から東京に抜かれ2位、新規求人倍率は前月までの2位から岡山に抜かれ3位にランクダウン。 《見通し》 消費増税の影響を受けて販売、生産の落ち込みがみられるものの、景気が底堅く推移するなか、雇用環境は堅調を維持する見通し。</p>			
<p>◆7月 求人倍率<季節調整値></p> <ul style="list-style-type: none"> ・有効求人倍率: 1.53倍 前月差▲0.04ポイント(2か月ぶりの低下) ・新規求人倍率: 2.13倍 前月差▲0.27ポイント(3か月ぶりの低下) 				



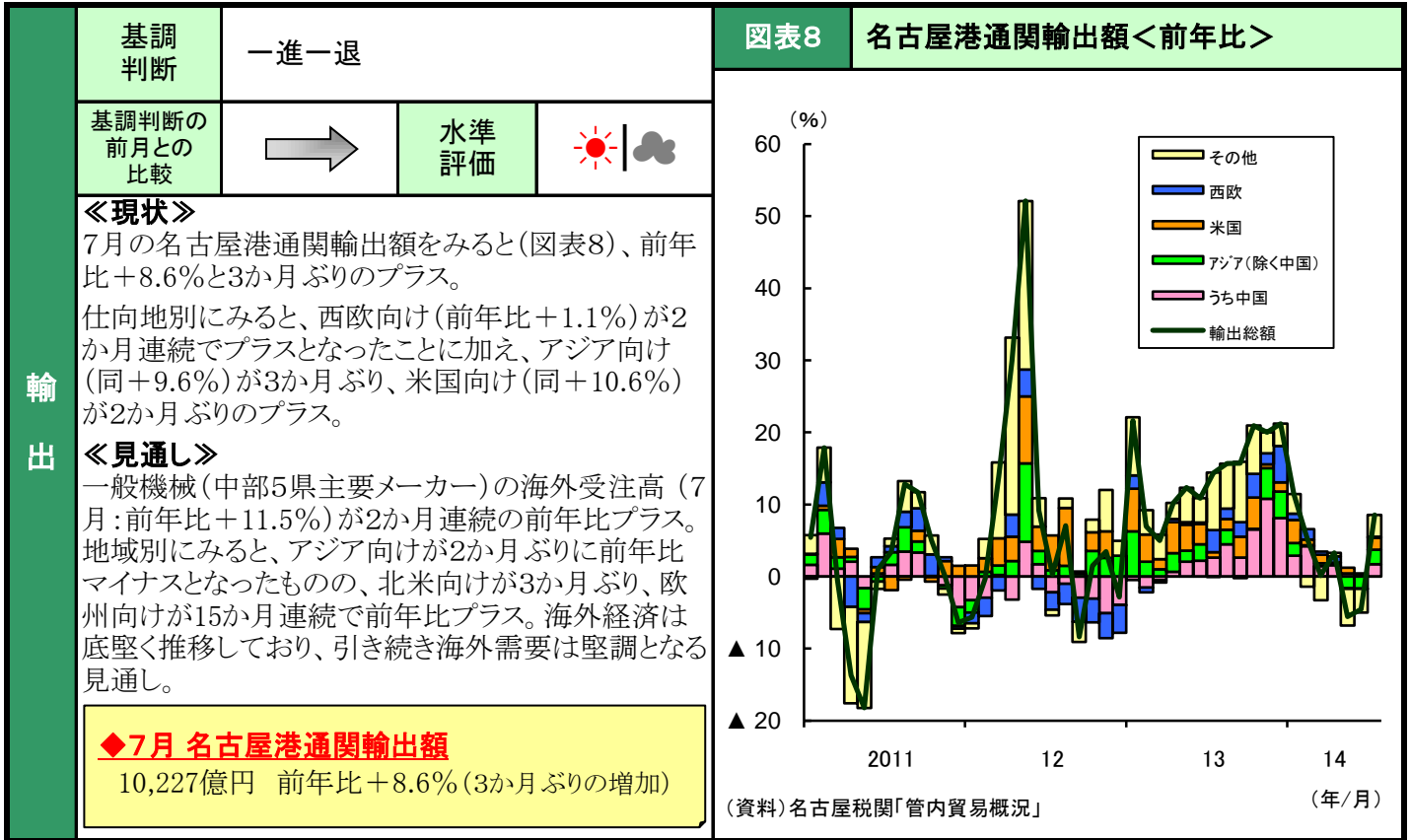
住 宅 投 資	基調判断	減少		
	基調判断の前月との比較	↘	水準評価	☁
	<p>《現状》 7月の住宅着工戸数をみると(図表5)、2か月連続の前年比マイナス。利用関係別にみると、着工シェアの大きい持家(前年比▲27.1%)が6か月連続で減少したことに加え、貸家(同▲17.7%)も2か月連続の二桁マイナスになったことが主因。 《見通し》 持家に消費増税による駆け込み需要の反動が残るなか、これまで堅調に推移してきた貸家に変調の兆し。貸家については来年1月の相続増税対策やさらなる消費増税を睨んだ動きが出るとみられるものの、住宅全体としては弱含む動き。</p>			
<p>◆7月 住宅着工戸数</p> <ul style="list-style-type: none"> 4,513戸 前年比▲16.6%(2か月連続の減少) ・持家: 1,592戸 前年比▲27.1%(6か月連続の減少) ・貸家: 1,516戸 前年比▲17.7%(2か月連続の減少) ・分譲住宅: 1,397戸 前年比+1.7%(2か月ぶりの増加) 				



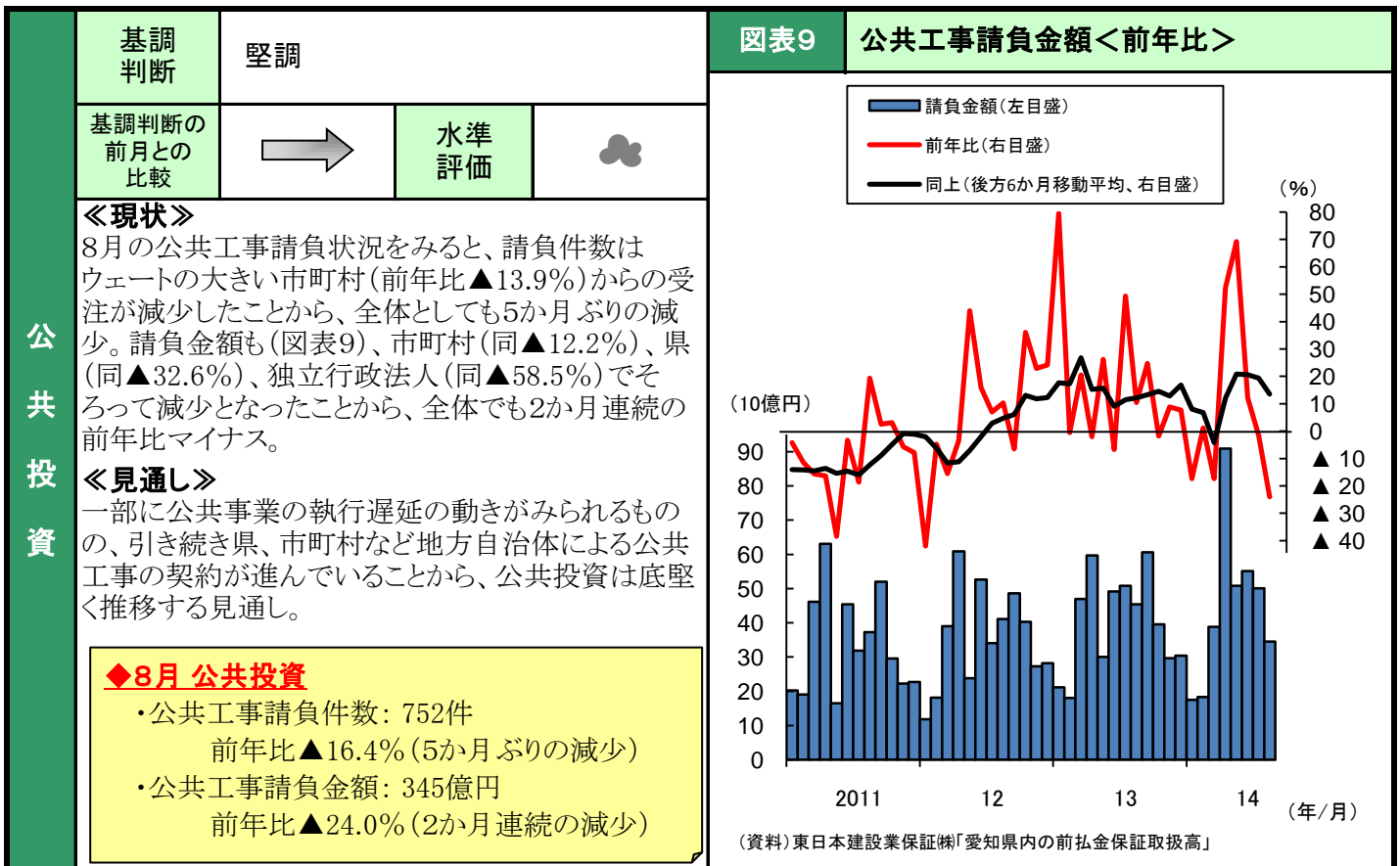
3. 個別項目の動向:企業部門



4. 個別項目の動向:海外部門



5. 個別項目の動向:公共部門



以上

景 気 指 標

三重銀総研
2014/9/22

＜愛知県＞

(注) ()内は前年(同期(月))比 < >内は季節調整済前期(月)比

	2012年	2013年	2013年		2014年		2014年				
			7~9	10~12	1~3	4~6	4月	5月	6月	7月	8月
鉱工業生産指数	(10.5) -	(1.3) -	(3.3) <▲ 3.2>	(10.0) < 1.7>	(5.8) < 4.2>	(▲ 1.1) <▲ 3.6>	(▲ 0.2) <▲ 1.9>	(▲ 3.4) < 0.4>	(0.2) <▲ 5.8>		
大口電力消費量(百万KWh)	25,433 (3.5)	25,184 (▲ 1.0)	6,678 (0.1)	6,295 (4.5)	6,357 (6.7)	6,297 (0.7)	1,993 (2.2)	2,061 (▲ 1.6)	2,243 (1.6)	2,348 (0.8)	2,064 (▲ 2.5)
新設住宅着工戸数(戸)	56,280 (▲ 1.1)	64,478 (14.6)	17,378 (23.0)	17,370 (9.6)	14,257 (▲ 3.4)	13,876 (▲ 7.3)	4,723 (8.1)	4,814 (10.6)	4,339 (▲ 30.5)	4,513 (▲ 16.6)	
非居住用建築物着工床面積(千㎡)	3,107 (18.5)	3,700 (19.1)	965 (▲ 5.7)	825 (▲ 3.0)	831 (▲ 12.1)	933 (▲ 3.3)	339 (66.6)	298 (▲ 9.4)	297 (▲ 31.4)	357 (▲ 20.2)	
公共工事請負金額(億円)	4,258 (4.8)	4,815 (13.1)	1,569 (26.8)	996 (4.0)	746 (▲ 13.5)	1,968 (41.8)	909 (52.3)	508 (69.2)	551 (12.1)	500 (▲ 1.6)	345 (▲ 24.0)
大型小売店販売額(店舗調整済)	(▲ 0.9)	(1.2)	(1.5)	(1.8)	(8.8)	(▲ 2.6)	(▲ 5.4)	(▲ 2.4)	(▲ 0.3)	(▲ 0.2)	
百貨店	(▲ 0.5)	(4.1)	(3.3)	(4.9)	(18.5)	(▲ 4.3)	(▲ 10.6)	(▲ 3.4)	(0.6)	(2.2)	
スーパー	(▲ 1.1)	(▲ 0.2)	(0.6)	(0.1)	(4.0)	(▲ 1.8)	(▲ 2.9)	(▲ 1.8)	(▲ 0.7)	(▲ 1.5)	
新車登録・販売台数(台)	268,187 (27.5)	256,568 (▲ 4.3)	66,154 (▲ 1.1)	62,983 (13.6)	86,127 (15.4)	51,279 (▲ 2.9)	14,022 (▲ 10.9)	15,927 (▲ 2.9)	21,330 (3.2)	22,694 (0.4)	15,998 (▲ 6.8)
有効求人倍率(季調済)	1.12	1.31	1.36	1.45	1.52	1.57	1.56	1.57	1.57	1.53	
新規求人倍率(季調済)	1.71	2.04	2.09	2.27	2.33	2.34	2.28	2.34	2.40	2.13	
名目賃金指数(調査産業計)	(0.5)	(11.0)	(1.0)	(2.6)	(0.2)	(0.5)	(▲ 0.4)	(1.9)	(0.2)		
実質賃金指数(同)	(0.3)	(0.9)	(0.3)	(0.7)	(▲ 1.6)	(▲ 3.4)	(▲ 4.1)	(▲ 2.3)	(▲ 3.8)		
所定外労働時間(同)	(9.3)	(0.0)	(1.7)	(5.2)	(5.1)	(4.0)	(3.3)	(3.5)	(5.3)		
常用雇用指数(同)	(0.5)	(0.2)	(0.2)	(▲ 0.2)	(0.7)	(1.0)	(0.6)	(1.3)	(1.0)		
企業倒産件数(件)	789	730	182	166	160	167	57	57	53	38	37
(前年同期(月)差)	(▲ 87)	(▲ 59)	(▲ 17)	(13)	(▲ 33)	(▲ 22)	(0)	(▲ 15)	(▲ 7)	(▲ 51)	(▲ 4)
名古屋港 輸出(億円)	96,764 (6.8)	110,584 (14.3)	27,783 (15.2)	29,021 (20.7)	27,106 (5.2)	27,396 (▲ 2.2)	10,009 (3.3)	8,506 (▲ 5.6)	8,881 (▲ 4.6)	10,227 (8.6)	
消費者物価指数・除く生鮮(名古屋市)	(0.2)	(0.1)	(0.4)	(1.1)	(1.4)	(3.2)	(3.0)	(3.2)	(3.2)	(3.0)	

＜東海3県(三重・愛知・岐阜)＞

	2012年	2013年	2013年		2014年		2014年				
			7~9	10~12	1~3	4~6	4月	5月	6月	7月	8月
鉱工業生産指数	(9.4) -	(0.6) -	(5.4) < 1.6>	(6.6) < 0.6>	(9.5) < 5.6>	(2.3) <▲ 5.1>	(9.1) < 0.5>	(1.5) <▲ 4.9>	(1.0) < 3.4>	(4.7) <▲ 6.2>	
新設住宅着工戸数(戸)	76,468 (▲ 0.6)	87,806 (14.8)	22,948 (19.6)	23,995 (11.3)	19,002 (▲ 4.3)	18,755 (▲ 10.7)	6,110 (▲ 10.2)	6,365 (1.3)	6,198 (▲ 1.6)	6,192 (▲ 26.5)	
大型小売店販売額(全店)	(▲ 0.5)	(1.0)	(1.5)	(1.7)	(8.1)	(▲ 1.9)	(17.4)	(▲ 4.0)	(▲ 1.7)	(▲ 0.1)	
同 (既存店)	(▲ 0.9)	(0.7)	(1.2)	(1.3)	(7.6)	(▲ 2.6)	(17.2)	(▲ 4.9)	(▲ 2.3)	(▲ 0.8)	
有効求人倍率(季調済)	1.04	1.21	1.26	1.35	1.41	1.45	1.43	1.44	1.45	1.46	
新規求人倍率(季調済)	1.58	1.87	1.92	2.07	2.13	2.14	2.18	2.09	2.14	2.19	
企業倒産件数(件)	1,086	1,015	248	246	240	236	82	85	82	69	52
(前年同期(月)差)	(▲ 92)	(▲ 71)	(▲ 38)	(30)	(▲ 15)	(▲ 30)	(▲ 19)	(▲ 1)	(▲ 11)	(▲ 18)	(▲ 9)
域内外国貿易 純輸出(億円)	50,108	60,891	14,960	16,610	11,701	14,254	4,431	5,853	3,479	4,922	
輸出(億円)	132,058 (8.4)	151,826 (15.0)	38,371 (17.9)	40,288 (23.7)	37,453 (8.2)	37,828 (▲ 1.8)	13,079 (3.6)	13,676 (4.8)	11,642 (▲ 6.5)	12,510 (▲ 4.1)	
輸入(億円)	81,950 (5.3)	90,936 (11.0)	23,411 (10.0)	23,678 (22.0)	25,753 (19.7)	23,574 (5.6)	8,647 (21.8)	7,823 (0.8)	8,162 (3.4)	7,589 (13.7)	